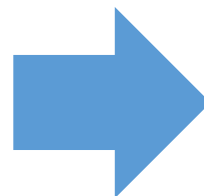


看護必要度の基準を満たす患者割合（改定前）
7対1入院基本料 病棟入院患者の15%以上
急性期看護補助体制加算、看護職員夜間配置加算 病棟入院患者の5%以上
地域包括ケア病棟入院料 病棟入院患者の10%以上（A項目のみ）
回復期リハビリテーション病棟入院料1 病棟入院患者の10%以上（A項目のみ）



看護必要度の基準を満たす患者割合（改定後）
7対1入院基本料 病棟入院患者の <u>25%以上</u>
急性期看護補助体制加算、看護職員夜間配置加算 病棟入院患者の <u>6%以上</u>
地域包括ケア病棟入院料 病棟入院患者の10%以上（A項目、 <u>C項目</u> ）
回復期リハビリテーション病棟入院料1 病棟入院患者の <u>5%以上</u> （A項目のみ）

厚労省の資料を基にCBnews作成